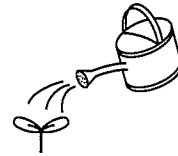


プリントに思いやりを



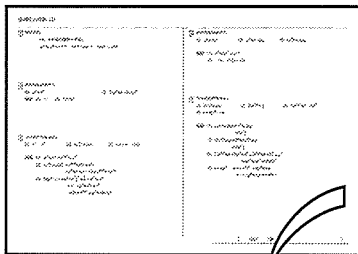
Studyaid D.B. で作成したプリント，どのように使っていますか？


試験問題だけにしか使っていないという方，もったいない！！

いつものプリント作成時に少しの工夫をすれば，授業時に並行して使える授業用のプリントにもなります。プリントにもひとさじの思いやりを加えてみましょう。

※ご紹介する機能は Studyaid D.B. 2010 を例にしています。他のバージョンをお使いの場合，一部未搭載の機能もあります。

♥ 授業用プリントの一例



いつものシンプルなプリントに
思いやりをひとさじ 

要項を入れる左側はノートに貼り付け，
右側は切り取って宿題用に


要項を入れる
&
枠で囲む

吹き出しで
「ヒント」を


解答欄を
作っておく

イラストを
入れる

例えば…

4月に入ってきた新入生 

高校教科書レベルの問題をすらすら理解するには，まだちょっと慣れていないかもしれません。

そういった場合は，授業用プリントで教科書にない問題を補いながら，丁寧に授業を進めるのもひとつの手 

♥ 思いやり その1：飾りをつけよう！

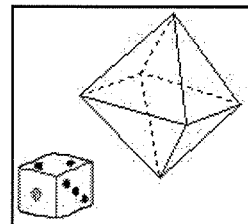
問題が並んでいるだけのプリントは、試験問題のような堅い印象を与えます。プリントに少しの飾りを加えるだけで、ぐっと印象がやわらかくなります。

☆ 吹き出しで「ヒント」を

- * 吹き出しの外枠は「画像の挿入」で取り込むのがお勧めです。吹き出しの中の文章は「図中数式」として入力しましょう。

☆ イラストを入れる

- * Studyaid D.B. では、プリントに使える画像を「部品」としてご用意しています。左ページの例のようなイラストの他にも、立体図形やサイコロなどがあります。
- * 「部品」に収録されている素材の他にも使いたいイラストがある場合は、「画像の挿入」で取り込んで使うことができます。



「部品」収録データの一例



ワンポイントアドバイス 1

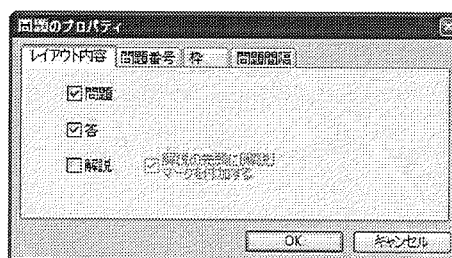
「画像の挿入」で取り込んだ吹き出しやイラストは、「部品登録」をしておきましょう。「部品」として登録した画像は、「部品読込」からすぐに取り出すことができます。

♥ 思いやり その2：要項や公式、例題を入れよう！

要項や例題をプリントの最初に入れると、問題を解く際のヒントになります。また、後からプリントを見返しておさらいをする際にも役立ちます。

☆ 要項や公式、例題のレイアウト

- * 要項や公式、例題は、問題番号なしの設定にするのがよいでしょう。
- * 1問ずつレイアウト内容を設定する機能を使って
例題にする問題は「問題＋解説」
その他の練習問題は「問題＋答」
にしてみましょう。
より例題らしいレイアウトになります。
- * 「問題部分を枠で囲む」機能を使えば、問題部分に自動的に枠が付き、強調したい部分に対して使うと効果的です。



↑ 設定は「問題プロパティ」から行います



ワンポイントアドバイス 2

代表的な公式は、あらかじめ「公式パレット」に用意してあります。その他で、よく使う要項や「公式パレット」に収録されていない公式は、「ユーザーパレット」へ登録しておきましょう。

♥ 思いやり その3：右側を切り取って使える宿題用プリントにしよう！

例えば、A4プリントを真ん中で2つに切りはなせるようにしてみましょう。

左半分は授業のまとめとしてノートに貼り付け、右半分は宿題用プリントとして翌日提出させる、ということも可能です。

☆ 左半分をノートに貼り付け、右半分を宿題用プリントに

* プリント全体のスタイルを「A4・段組無し(2ページ分割付)」にします。

プリントの左半分にも右半分にも表題・名前欄がつきますので、半分に切りはなす使い方に適しています。

☆ 例題に対応した練習問題をレイアウトする

* 授業用の例題に対応した問題を宿題用の練習問題としてレイアウトしましょう。

例題をもとに [対応表検索] を行って、練習問題を検索するのがお勧めです。

☆ 解答欄をつける

* 宿題用プリントには解答を書き込む場所を作ってあげると、マルつけも簡単に行えます。 [解答欄] 機能をお使いください。

* 解答欄の中には、通常の文章や数式を入れることもできます。解答欄の枠を黒にし、中にピンクで答を入れておくと・・・

➤ 詳しくは♡ワンポイントアドバイス3へ



ワンポイントアドバイス 3

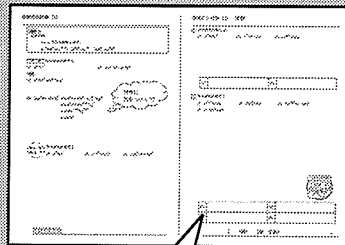
印刷パターンの切り替えをフル活用しましょう。

例えば、
レイアウト内容が

例題
…「問題+解説」
練習問題
…「問題+答」

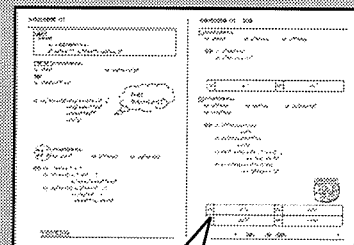
の場合 ▶▶▶

❶ 「問題+解説」パターンで印刷して、書き込みプリントに



答が印刷されないで、計算スペースが空いた状態になり、生徒が書き込めます。解答欄は空欄で印刷されます。

❷ 「問題+答+解説」パターンで印刷して、模範解答プリントに



答も印刷されるので、模範解答にピッタリです。解答欄にも答が印刷されます。